

建築士事務所協会会報

2014 1月号

No. 378



TOPIC

- ・ ヘリポート等に係る情報の提供
- ・ 「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」研修会

一般社団法人 広島県建築士事務所協会

URL:<http://www.h-aaa.jp>

Mail:info@h-aaa.jp

「鳥取短期大学 体育館・大講義棟新築工事」

《施設概要》

発注者：学校法人藤田学院
設計・監理：株式会社フジ総合企画設計
施工者：株式会社フジタ広島支店
所在地：鳥取県倉吉市福庭854
構造・規模：鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造
地上2階建
敷地面積：63442.00㎡
延床面積：2809.86㎡
設計期間：平成23年4月～平成24年4月
工事期間：平成24年5月～平成25年3月



鳥取短期大学創立40周年記念事業として、体育館・大講義棟を整備すると共にテニスコートを移設整備する事を目的としています。

施設計画にあたり、倉吉に育まれた伝統と文化的特性である緋(綾綴織)や白い漆喰の土蔵などをモチーフとし、シグナス(白鳥)のように大きく羽ばたく(巣立つ)様子を建物のイメージ(コンセプト)としました。

■施設の特徴

- ・グラウンド面に建設する事による敷地高低差を合理的に有効活用する為に建物のメインアプローチは2階からの導入とする事と、その階を大空間の体育館フロアとしている事が特徴です。

1階を大講義室と多目的に利用出来るアリーナで構成する事でグラウンドとその他のキャンパスを繋ぐ拠点として利便性向上を図る事ができています。

- ・1階の大講義室は合理的な段床形式とする事で機能的な空間としています。車椅子使用者を考慮し一部の机を可動式としました。

対称的に設けているアリーナと共に構造架構にはプレストレストコンクリート大梁を採用し、多目的利用が可能な大空間を確保しています。

- ・メインの空間である2階の体育館は、構造躯体のコンクリート柱と鉄骨フレーム現しによる力強さと、内壁は木質の柔らかな明るさで構成しており、その事はステージを併設した空間に暖かな雰囲気も醸し出しています。

体育館は競技主体の空間の為、開口部は極力少なくした効果的な設置に留め、換気機能を充実させています。

- ・共用部はユニバーサルデザインに配慮し、極力段差を設けない計画とする事と共にスムーズな移動が可能となる車椅子対応エレベーターやスロープを併設する計画としています。1階の多目的便所は簡易オストメイト機能を備え利便性能の向上を図っています。

- ・グラウンドの整備を兼ねて運動施設機能の充実を図っています。

バックネットの新設、テニスコートは2面確保すると共にフットサル等、多目的に使用出来る広さを有し、その舗床である人工芝には強度・耐久性が高く、不快な日光の反射を抑えた材料を採用しています。



体育館



ステージ



アリーナ



大講義室

年頭挨拶

・会長	村田 正文	2
・外務大臣	岸田 文雄	3
・広島県都市技術審議官	児玉 好史	4
・国土交通省中国地方整備局建政部長	田中 徹	5
・広島市都市整備局指導担当局長	佐名田敬荘	6
・(公社)広島県建築士会会長	錦織 亮雄	7
・(一社)広島県建設工業協会会長	檜山 典英	8
・役員・常任委員会・年賀広告		9

行政ニュース

・ヘリポート等に係る情報の提供について	国土交通省都市局都市計画課・住宅局市街地建築課	23
・「広島市景観計画」(素案)への市民意見募集について	広島市都市整備局都市計画課	24

協会のうごき

・月間行事		26
・委員会報告 つくし保育園乳児棟「Peanuts」見学会報告	都市環境委員会	28
・「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」研修会開催のご案内	(一社)日本建築士事務所協会連合会・(一社)広島県建築士事務所協会	32

賛助会員コーナー

・IPH内圧重点接合補強工法	SGエンジニアリング(株)	34
----------------	---------------	----

お知らせ

・印象派を超えて	広島県立美術館	37
----------	---------	----

リレーエッセイ

・私とお酒	三上 祐子	39
・私のお気に入り	大木 一郎	40

会員動静		43
------	--	----

編集後記	熊野 弘伸	43
------	-------	----

建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 一、誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 一、健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
- 一、自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
- 一、設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 一、互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 広島県建築士事務所協会